

# よしみま<sup>🍓🍓</sup>かい



みんなと友だちになれた

6号

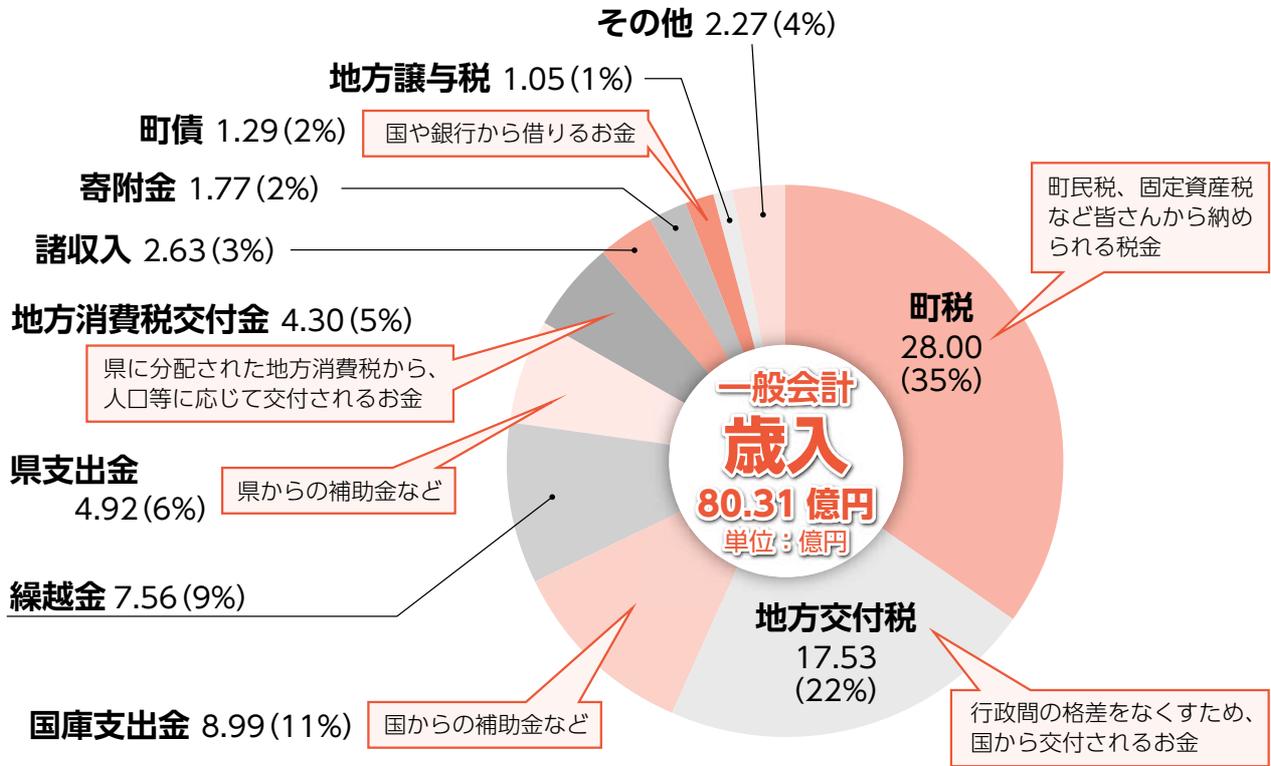
2024.11

No.173

6年9月定例会

- 令和5年度決算…………… P2～
- 主な議案の内容…………… P8～
- 一般質問に10名登壇…………… P11～

# 9月議会定例会



## ここをチェック!

## 令和5年度に実施した主な事業をピックアップ

### 3 子育て家庭を支援

#### 妊娠から子育てまで切れ目のない支援 ▶ 子育て支援課、町民健康課

妊婦とこどもの養育者に対し、それぞれ5万円給付するとともに、保健師がアンケートと面談を実施し、包括的な支援を行いました。

#### 学校給食費据え置き ▶ 教育総務課

学校給食の安定供給に努めつつ、光熱費や食材費の高騰を受けても、給食費は据え置き、子育て家庭の支援につなげました。

### 4 教育環境充実に向けて

#### 教員の働き方改革による効果 ▶ 教育総務課

手入力で行っていた通知表や指導要領の作成、テストの集計などの校務がシステム化されたことにより、教員の働き方改革につながっています。

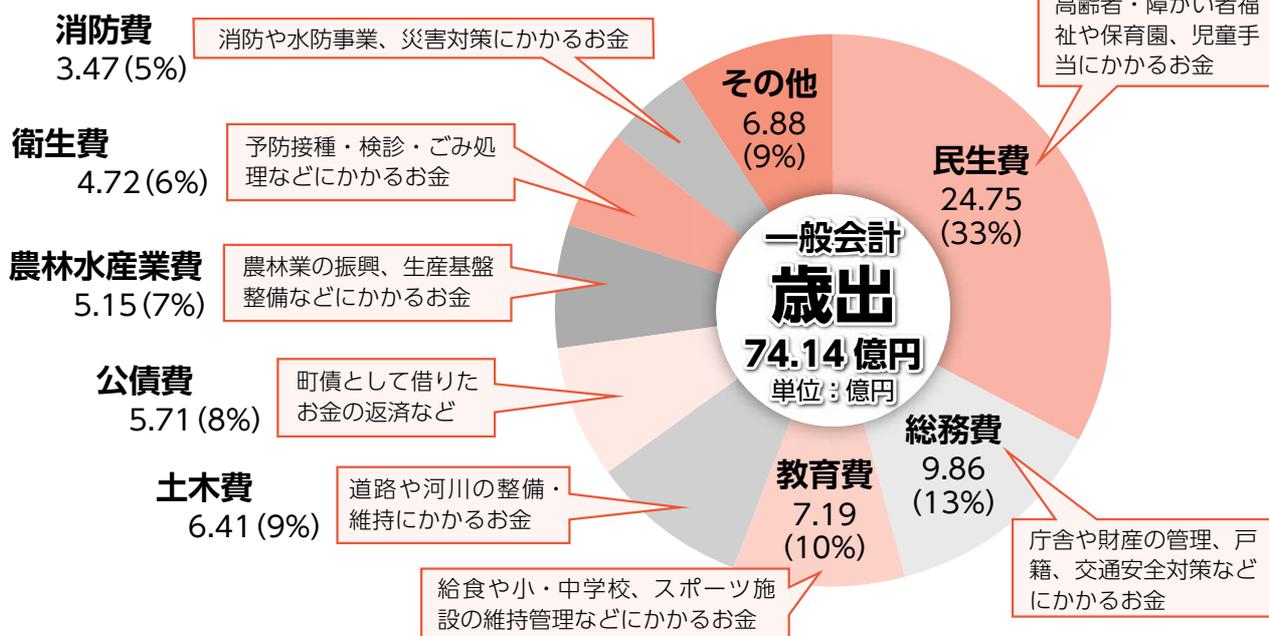
これにより生み出された時間は、児童生徒と接する機会に充てることのできるなどの効果が実感されています。

#### 図書館交流館利用者増に向けて ▶ 生涯学習課

図書館利用カードおよび比企広域電子図書館の新規利用登録者を対象に、オリジナルバックプレゼントキャンペーンを実施しました。

# 令和5年度の決算を認定

9月定例会は、9月3日から9月20日までの18日間の会期で行われました。  
 今定例会は、令和5年度の各会計決算認定、令和6年度一般会計および特別会計等補正予算、条例の一部改正、人事案件等の20議案が上程されました。町長提出議案のすべてが、可決、認定、同意されました。



## 9 持続可能な町へ

### 地域経済の活性化

▶ 総合政策課

地方創生臨時交付金を活用し、地域経済の活性化や家計等生活支援を行うため地域商品券を配布しました。

### ふるさと納税で自主財源確保

▶ 産業振興課

ふるさと納税で町をPRし、より多くの方に応援いただけるように、チラシやWeb広告など複数の情報伝達手段を活用し、町の魅力と産業のPRに努めています。

## 3 11 誰ひとり取り残さない社会へ

### 災害対応力の底上げに

▶ 総務課、まち整備課

河川改修を適切に進め、内水氾濫を防ぎ、訓練や被災地派遣、避難所整備や備蓄品の更新、消防団員の確保対策を行い、災害対応力の向上に努めました。

### 住宅火災による一時宿泊施設

▶ 長寿福祉課

火災が発生した日から起算して、15泊を上限に、東松山ホテル旅館組合の加盟施設を一時的な宿泊施設として提供しています。

# 電力・ガス・食料品等高騰対策で 全町民に地域商品券を配布



総務建設常任委員会 決算報告

杉田 しのぶ 委員長

令和5年度吉見町一般会計決算のうち、議会事務局、総務課、自治財政課、総合政策課、産業振興課、農業委員会事務局、税務会計課、まち整備課が所管する予算について、主な審議内容を報告します。

## よしみまち地域商品券事業の実績

コロナ禍において物価高騰の影響を受けた町民の生活支援および地域経済活性化の一助とすることを目的に、すべての町民を対象に1人4000円の地域商品券を配布しました。使用率は96.4%で物販や飲食の割合が多くなっています。



## コミュニティ助成金を有効活用

自治会の活動に必要な備品等の整備に対し100万円から250万円までの助成金が受けられるもので、すでに助成を受けた自治会でも、再度の申請が可能です。

令和5年度に整備した自治会では、机、椅子、刈払機をはじめ18品目購入し、住民の交流や地域活動に有効活用されています。

## 差し押えの内容

主なものは、預貯金202件、給与17件、生命保険8件で、自主納付を促す効果が期待できます。

## 庁舎の電気料金の契約

新電力の活用で、約163万円の経費削減につながっています。電気料金と電力会社の経営状況などから、複数の電力会社を比較し、契約の見直しを行っています。

## 議会動画配信の視聴実績

公式SNSや議会だよりで周知しています。時間や場所にとらわれることなく利用できるため、視聴しやすくなったという声をいただいています。令和5年の視聴件数は、延べ9413件となっています。

## 令和6年能登半島地震被災地派遣の内容

埼玉県および一般社団法人地域環境資源センターの要請を受け、総務課、自治財政課、水生活課の職員5名を石川県七尾市などに派遣しました。

現地では避難所運営支援業務、罹災証明書発行支援業務、被災状況調査業務に従事しました。



町職員による被災地支援

### 担い手育成・支援の実績

いちご栽培に取り組んでいる認定新規就農者3名に、新規就農総合支援事業費補助金を交付し、就農間もない農業者を支援しています。

また、吉見町農業青年会議所に入会いただき、先輩農業者と交流を深めながら、研修会等で自己研磨に励んでいただいています。



秩父から移住し、いちご農家に

### ふるさと納税返礼品の主なもの

返礼品総数の86.7%が飲料、次いで5.5%がゴルフ場利用券となっています。

### 太陽光発電施設に係る農地転用の件数

令和3年度は19件、令和4年度は7件、令和5年度は3件で、申請件数は年々減少しています。

### 地域おこし協力隊の活動実績

2名の協力隊員が農業振興、空き家の利活用など地域での活動とあわせて、武蔵丘短期大学と連携したスイーツや吉見町産のお米を使用した日本酒づくりに取り組みました。



好評だった「灯」

### 東松山鴻巣線4車線化に伴う迂回路整備の進捗

道路用地購入時の土地価格は、不動産鑑定評価を行い算定しており、県道本線の土地の評価と整合性を図るために同じ不動産鑑定士に委託しています。

令和5年度までに約80%の権利者から契約をいただいております。県道の工事に合わせ、順次施工する予定です。

### 防災行政無線屋外拡声子局修繕の内容

落雷で故障した蚊斗谷地内の防災行政無線の屋外拡声子局、外部接続箱、スピーカー、アンテナなど各設備の交換修繕を行ったものです。なおこの施設は、建物災害共済の対象となっており、全額支給される予定となっています。

### 消防団員の確保に向けた処遇改善

令和5年度から出動手当の見直しが行われ、年額報酬のほか、災害や訓練等の活動実績に応じた出勤報酬と交通費に当たる費用弁償の支給がされています。今後もさまざまな広報手段を用いて、地域防災を担う消防団員の加入促進につなげていきます。



消防団による特別点検

慎重審議の結果、賛成全員をもって原案のとおり決算認定しました。

# 地球温暖化対策への取り組み

## 文教生活常任委員会 決算報告

尾崎 豊 委員長

令和5年度吉見町一般会計決算のうち、本委員会が所管する町民健康課、長寿福祉課、子育て支援課、環境課、水生活課、教育総務課、生涯学習課が所管する予算、令和5年度特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、水道事業、下水道事業の予算について、主な審議内容を報告します。

### 地球温暖化対策への取り組み

ボトル to ボトル PRのぼり旗を作成し、事業を周知するとともに、環境フェア・環境まつり・地球温暖化対策パネル展の開催、学校へ出向いての出前講座など啓発活動に努めました。



「わたしたちも分別できたよ！」

### いじめ問題対策連絡協議会の内容

協議会の構成員は、学校教育関係者や教育委員会委員、関係行政機関を代表する者、町内各種団体を代表する者から構成され、協議会では、いじめ防止等に関する施策の推進および調整に関することや、いじめ問題の現状把握、分析等を協議し、いじめ防止対策に努めています。

### こころの相談の内容

令和5年度に新たな事業として、専門的知識を有する臨床心理士・公認心理師が精神的不安を抱える方やその家族からの相談に応じる事業です。

### さわやか相談員の業務内容

学校にさわやか相談員1名を週5日配置しています。いつでも相談できる場所として、さわやか相談室を設け、生徒からの生活相談等を受ける環境を整備しています。

### 介護保険利用料助成金の実績

居宅において介護保険のサービスを利用した方のうち、世帯全員が市町村民税非課税の方の利用料を一部助成するもので、延べ305人に助成しています。

### 出産・子育て応援金の内容

妊婦および子どもの養育者に対し、それぞれ5万円を給付する事業です。出産応援給付金は、妊娠届出時に、保健師がアンケートと面談を実施し、申請していただきます。子育て応援給付金は、お子さんが生まれた全てのご家庭を保健師が訪問してアンケートと面談を実施し、申請していただきます。



子育て家庭を支援

## 図書交流館の来館者数10万人達成記念事業

令和5年10月に図書交流館の延べ来館者数が10万人に達したことから、花束と記念品を10万人目の来館者に贈呈するセレモニーを行いました。



親しまれて10万人に

## 国民健康保険税の納付方法

納付方法は、窓口払い、口座振替、コンビニ納付、地方税お支払いサイトによる納付があります。窓口払いが3割、口座振替が4割、コンビニ納付が2割、地方税お支払いサイトによる納付が1割です。

## 下水道への接続状況

令和5年度末の接続率は、82.4%です。未接続の方を対象に、戸別訪問を行い、接続への啓発活動に努めています。

## 下水道事業地方公営企業会計移行支援業務委託の内容

固定資産台帳の作成、例規の整備および税務署など関係部局との調整のほか、各種手続き等、地方公営企業法の適用に必要な支援を受けたものです。

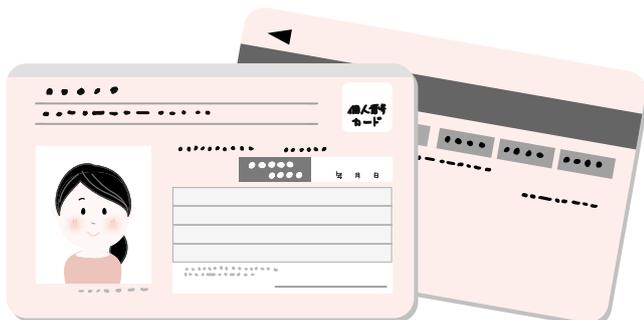
## 保険者機能強化推進交付金の実績

高齢者に対する自立支援や重度化防止等を支援するための各種取組を評価の指標とし、その達成状況により交付されるものです。

町は第1号保険者数が3千人以上1万人未満の全国538市町村中186位で、全国平均より高い評価を得ています。

## マイナ保険証の登録状況

令和6年3月末日現在の登録率は58%、利用率は約10%。マイナ保険証への移行に向けて、窓口や広報・ホームページによる啓発に努めました。



登録お済みですか？

## 漏水調査業務委託の実績

南地区を対象に実施した結果、35件を発見し速やかに修繕しています。

有収率は、平成20年頃から下降傾向でしたが、平成29年度に漏水調査を開始してからは横ばいで推移しており、一定の効果はあると考えています。



漏水を音で調査

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決した次第です。

# 主/な/議/案/の/内/容

※紙面の都合上、主な質疑を掲載しています。

## 議案 63

### 令和6年度一般会計補正予算(第2号)

1億4622万7千円を追加し、予算総額を78億1539万8千円に

賛成  
全員

#### －主な歳入－

(1万円未満切り捨て)

①固定資産税	1億 200万円
○地方特例交付金	1443万円
○地方交付税	▲6255万円
○農業費補助金(あまかおべにべに)	163万円
○財政調整基金繰入金	▲1億5220万円
○ふるさと納税基金繰入金	219万円
○繰越金	1億9228万円

#### －主な歳出－

(1万円未満切り捨て)

②町道修繕および新設工事	3315万円
③旧和名保育園解体に伴うアスベスト撤去処分	1153万円
④松山城跡の危険樹木伐採	473万円
⑤ふれあい広場テニスコート・西側公園ベンチ設置	219万円
⑥小学校維持管理事業修繕	223万円
⑦あまかおべにべに倍増作戦補助金	163万円
⑧新型コロナワクチン接種委託料	4697万円
⑨弁護士謝金	60万円

### 問 1

固定資産税の増額理由は。

### 答 1

企業の家屋新築、それに伴う償却資産の増加、令和6年度評価替えでは、物価高騰等により家屋の評価額の減少が小さかったため。

提出者

### 問 2

町道修繕が4箇所、この件数は例年と比べどうか。

### 答 2

補正予算比では昨年度より少ないが、当初予算で十分な予算を計上している。

提出者

### 問 3

旧和名保育園の解体除却にかかるアスベスト混入の事実はいつ分かったのか。

### 答 3

解体除去工事の発注に向けた設計段階にあり、その過程で想定を超える量と判明。残存量の見通しが甘かった。旧和名保育園は地権者への土地返還もあり、解体工事を早急に進めたい。

提出者

### 問 4

松山城跡の樹木管理委託料473万8千円の内容は。

### 答 4

がけ地の危険木の伐採で今年2月の雪で倒木があった場所。

提出者

### 問 5

ふれあい広場整備工事および備品購入費は共にベンチとのことだが内容は。

### 答 5

工事は4基設置、備品購入費は移動可能なものを6基購入する。

提出者

設置するベンチはかまどベンチや運動できるものなのか。

かまどベンチなど今の所、対応は考えていない。



問 6

小学校維持管理事業の修繕内容は。

答 6

南小の漏水と北小の高圧電源機器故障の緊急対応。

提出者



問 7

あまかおべにべに倍増作戦展開事業の内容と募集対象および応募者の数は。

答 7

県育成品種のあまりん、かおりん、べにたまの生産拡大を推進するため、農家自身が苗を増殖するための施設整備、苗を生産販売するための施設整備、品質食味を確保するための施設強化の三つの事業に対し、県が1/2を補助するもの。

募集は認定農業者および認定新規就農者のいちご生産者39名に対して周知し、うち6名から希望があった。

提出者

どのようにして増産していく考えか。

苗自体を各農家が増殖することで苗を確保し、生産量を増やしていきたい。

県育成品種の生産拡大を推進するため、町としても県と協力し、いちご農家を支援していきたい。

問 8

コロナワクチン接種対象者の人数と予算化をした人数は。

答 8

対象者は65歳以上で6584人、これまでの接種の実績等を参考に約5割の3592人で積算。

利用者負担は全国一律ではないが、3000円とした理由は。

ワクチン費用1万1600円に対して助成金が8300円、差し引き3300円に対し、町では3000円の利用者負担とした。比企管内すべての自治体が同額で予定している。

提出者



問 9

埼玉中部資源循環組合に関わる新ごみ処理施設関連の訴訟に対する弁護士謝金の内容は。

答 9

町が訴えられていた公文書の非公開一部非公開、不存在に対する処分取り消し、公開を求められた控訴審が棄却され、終了したため謝金を支払う。

この他の訴訟についてはどのようになっているのか。

訴訟はこの他4件あったが、いずれの裁判もすでに終了している。

提出者

議案 68

令和5年度一般会計決算

賛成多数

賛成討論 — 杉田 しのぶ 議員

令和5年度には、施政方針にもなかった学校給食センター調理・配送業務民間委託が突如出され、わずか3か月の間に補正予算が提出をされた。

補正予算の修正を求める議員が多数にも関わらず、再議により、修正案は否決となった。このような強引な進め方は適切ではなかった。

70億、80億円規模の予算の使い方、各事業等を評価するのが決算認定という考えの下、すべてを否定する不認定ではなく、賛成できない部分は討論で意見をした上で、決算認定に賛成する。

# 議 案 審 議 結 果

## 町長提出議案

議案番号	件 名	参照	結果	福井	伊藤	福田	吉田	宮尾	新井	大野	秋山	尾崎	岩崎	宮崎	杉田	小宮	神田
議案第58号	吉見町税条例の一部を改正する条例 地方税法の一部改正に伴う関係規定の改正、その他所要の規定の整備	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第59号	吉見町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 子ども医療費支給事業について、所要の規定の整備	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第60号	吉見町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例 ひとり親家庭等医療費支給事業について、所要の規定の整備	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第61号	町道路線の廃止について 町道路線の再編及び公共有財産の用途を廃止するため	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第62号	町道路線の認定について 町道路線の再編に伴い新たな路線として認定するため	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第63号	令和6年度吉見町一般会計補正予算（第2号） 78億1539万8千円（1億4622万7千円増額）	P8・9	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第64号	令和6年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 23億7497万7千円（321万4千円減額）	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第65号	令和6年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 3億1655万9千円（355万9千円増額）	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第66号	令和6年度吉見町介護保険特別会計補正予算（第1号） 19億2040万3千円（1億2040万3千円増額）	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第67号	令和6年度吉見町下水道事業会計補正予算（第2号）	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第68号	令和5年度吉見町一般会計決算認定について	P2~7・9	認定	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	議長
議案第69号	令和5年度吉見町国民健康保険特別会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第70号	令和5年度吉見町後期高齢者医療特別会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第71号	令和5年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	P2・6	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第72号	令和5年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第73号	令和5年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第74号	令和5年度吉見町公設浄化槽事業特別会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第75号	令和5年度吉見町水道事業会計決算認定について	P2・7	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第76号	教育委員会教育長の任命同意について 任期満了に伴い大澤幸正氏を再任	P10	同意	●	●	×	●	●	×	退席	●	●	×	×	●	×	議長
議案第77号	教育委員会委員の任命同意について 任期満了に伴い田村恵子氏を再任	P10	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

## 人 事

**教育委員会教育長の任命同意**  
教育委員会教育長に大澤 幸正氏  
を任命同意（再任）しました。

深谷市在住



**教育委員会委員の任命同意**  
教育委員会委員に田村 恵子氏を  
任命同意（再任）しました。

北吉見在住



# 町政に対する 一般質問

## 一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分以内)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を編集委員会で編集し、掲載しています。

<p>1 福井学 議員 P 12</p> <p>問1 単身高齢者増加への対応 その他の質問 再生可能エネルギー発電への課税</p> 	<p>6 宮尾美千代 議員 P 14</p> <p>問1 吉見百穴と周辺整備 問2 認知症の人に寄り添った地域社会の構築 その他の質問 トイレトレーラー整備の検討</p> 
<p>2 尾崎豊 議員 P 12</p> <p>問1 史跡と史跡周辺の整備 問2 健康とスポーツ活動 問3 児童生徒の課題</p> 	<p>7 大野陽康 議員 P 15</p> <p>問1 地域防災 問2 新型コロナウイルス感染症対策 問3 教育施策</p> 
<p>3 吉田克之 議員 P 13</p> <p>問1 夏の猛暑対策 問2 生分解性マルチシートの導入促進</p> 	<p>8 秋山真美 議員 P 15</p> <p>問1 健康診断未受診の児童生徒への対応 問2 保護・発見された犬猫の所有者返還 その他の質問 小中一貫校の推進 国の防災基本計画修正を受けた町の取組</p> 
<p>4 福田妙子 議員 P 13</p> <p>問1 団地内の町道整備 問2 バス停の整備</p> 	<p>9 伊藤えりか 議員 P 16</p> <p>問1 ふれあい広場 問2 障害福祉 その他の質問 観光</p> 
<p>5 新井寛雄 議員 P 14</p> <p>問1 統合小学校関係 問2 不法入国・滞在者</p> 	<p>10 杉田しのぶ 議員 P 16</p> <p>問1 空き家利活用の推進の進捗状況 問2 带状疱疹ワクチンへの助成内容 その他の質問 カスタマーハラスメント対策 公式LINEを活用した防災対策</p> 



**増加する単身高齢者に町の対応は**

【町の答え】  
孤立させず、支援につなげる

» 福井 学 議員

**単身高齢者増加**

**問1** 高齢者の生活支援を目的としたサービスは、どのようなものがあるか。

**答** 主なものに、調理困難な方に在宅高齢者等配食サービス、単身高齢者等が緊急時に通報できる緊急通報システムの設置、緊急連絡先や医療情報を記入する救急医療情報キットの配布、災害時要援護者登録名簿を作成し見守り活動等に活用している。社会福祉協議会では外出支援や買い物代行、掃除等の支援を行うささえあいサービスや

70歳以上の単身高齢者で安否確認が必要な方に牛乳給食サービス、日常の金銭管理等を支援するあんしんサポートねっと等が利用できる。

**問** 生活支援について町へ寄せられた相談件数と具体的な内容は。

**答** 令和5年度64件の相談があり、加齢に伴う機能低下や病気、けがを機に虚弱になったことで歩行や荷物保持が困難という相談から、町社協による買い物代行支援へつないだケース等がある。

**問** 近隣住民、区長や民生委員など、地域の担い手の見守りと関与が重要と考えるが、今後の課題は。

**答** 地域の担い手の高齢化、地域コミュニティの希薄化、地域のため積極的に活動いただける方の減少が課題。

**問** 町民に知っていただきたいことは。

**答** 自身が希望する医療やケアについて、意思を周囲に伝えておいて欲しい。また、成年後見制度について知っていただきたい。判断能力が低下した時に、本人の権利や財産を守ることができる制度である。



元気なうちから、町に早めに相談してください



**百穴近年の平均入場者数は**

【町の答え】  
5年間の平均で5万人

» 尾崎 豊 議員

**史跡の管理**

**問1** 百穴の近年の入場者と周辺の整備は。

**答** 吉見百穴は町の顔でもあり、古代からの歴史と文化を感じることでできる貴重な文化財として、保存活用に努めている。近年5年間の平均入場者は5万人。今後も吉見百穴保存活用計画や松山城跡保存管理計画との整合性を図りながら、取組を進めていく。

**問** 黒岩横穴群は大切な史跡。今後の整備と保存、活用への取組は。

**答** 黒岩横穴群は、古墳時代の後期から終末期に造られた歴史的価値が極めて高い史跡として、古くから位置付けされており、将来にわたって確実に継承していくことが重要と考えている。

**問2** 吉見町の平均寿命と健康寿命は。

**答** よしみ健康いきいきプランを策定し、健康寿命の延伸を基本方針の一つとして掲げ、各施策に取り組んでいる。町の平均寿命は、男性80.68歳女性87.65歳となっている。

**問** 子どものスポーツ格差への対応は。

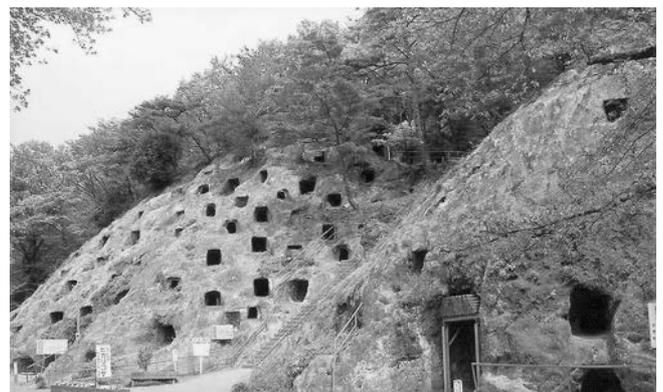
**答** 誰でも安心してスポーツ活動に取り組める環境を整えることは大切なことと認識している。

**問3** 小学生の通学時の荷物が多いと感じているが対策は。

**答** 児童の発達段階や学習上の必要性を考慮して、さらに柔軟な対応を工夫するよう指導していく。

**問** 不登校への対応は。

**答** 本町においても増加傾向になっているが、児童生徒に寄り添った対応をしていく。





## クーリングシェルターの開設は

【町の答え】  
指定施設の拡大に取り組む

» 吉田 克之 議員

## 夏の猛暑対策

**問1** クーリングシェルターは熱中症特別警戒アラートが発表されないと開設できないが、早い時点で暑さをしのげる場所を公共施設だけでなく、地域ごとに事業所に協力を呼びかけ、指定する考えは。

**答** 県が指定する「まちのクールオアシス」の協力施設は、熱中症特別警戒アラートが発表されない場合でも、暑さを一時的にしのげる施設として運用している。今後とも指定施設の拡大に取り組んでいく。

**問** 猛暑時に、遠距離通学をしている小学生が、休憩する場所はあるか。

**答** 子ども110番の家が活用できるものとする。町内では80件を超える登録があり、水分補給、トイレ使用、雨宿り、ケガの手当ての実績があり、猛暑時の休憩場所として活用できると認識している。

**問** 一人暮らし高齢者や高齢者世帯の猛暑対策について、見守りや取組は。

**答** 民生委員が自宅を訪問する際に、熱中症対処のチラシを配布して注意喚起を行っている。また、町ではエアコンの設置費や電気料金の補助などの支援はないが、高齢者の猛暑対策の一つとしてさまざまな角度から調査、検討していく。

**問2** 町ではゼロカーボンシティを推進し、環境保全に努めているが、※生分解性マルチシートを使用することで環境にやさしい農業につながることから、導入促進の考えは。

**答** 農作業の省力化、廃プラスチックの排出抑制など、環境保全や持続可能な農業を推進する上で重要だが、導入に対する支援は現在予定していない。

※収穫後、土にすき込むと水と二酸化炭素に分解される。



クーリングシェルター・マーク  
指定暑熱避難施設

## 緊急事態に備え町道の整備を

【町の答え】  
安全安心な道路整備に取り組む

» 日本共産党 福田 妙子 議員



## 緊急の道を

**問1** 特に、松ノ平団地の東松山方面への道が大変歩き難く困っている。改善する方法は。

**答** 転落防止柵を設置するなど歩行者の安全性や通行性の改善に努めていく。

**問** 松ノ平団地へ車で出入りできる道路は一箇所である。このため、東松山方面への道を整備し安心して暮らせるようにする方策は。

**答** 団地内への車両の出入りは質問のとおり、限られている状況である。今後、東松山方面への道路整備に限らず、団地内へ出入りが可能な道路について模索していく。

**問** 松ノ平団地内での町道の整備工事を進めるには、どのような対応が必要か。

**答** 地元の総意として提出していただく要望箇所について、事前に地元区長と、まち整備課職員にて現地確認を行い、要望書を提出していただいている。その後、総合的に採択される。

**問2** 町内に設置されているバス停に待合用の屋根および椅子の設置と安全対策は。

**答** 質問の待合用の屋根および椅子の設置については、引き続き設置の可能性、バスおよびバス停の利用しやすい環境づくりなどについて、関係機関と連携して取り組んでいく。

**問** 丸貫バス停付近に駐輪場の設置は可能か。

**答** 駐輪場の設置などスペースや法規制等、それぞれのバス停の状況を鑑み、関係機関と協議していく。



駐輪場の設置が待たれる

## 統合小学校の町の資金負担は

【町の答え】

原則2分の1の負担率

» 令和の会 新井 寛雄 議員



## 吉見百穴と周辺の整備を

【町の答え】

計画的に取り組む

» 公明党 宮尾 美千代 議員



## 学校統合関係

**問1** 統合小学校関係について、町の負担はどのくらいか。

**答** 統合小学校の新校舎等については原則2分の1の負担率となっている。

**問** 交通の安全等についてどのような問題が発生すると考えているか、どのような対策を考えているか。

**答** これまで以上に多くの児童生徒が登下校することになるので、関係課と協議を図り、交通安全対策を講じていきたいと考えている。

**問** 当該近隣地域の住民に説明はしているか。今後説明会を開く予定はあるか。

**答** 基本設計の案を作成した段階で、説明会を開催し、ご意見等を伺う予定である。

**問** 町は子供たちにデジタル系の教育を何かしているか。今後の展望はどうか。

**答** 一人一台のタブレット端末を使い学習に取り組んでいる。今年度はロイロノートというソフトを導入し、ICTの活用能力育成を図っている。

**問** 現在の小学校はどう活用する予定か。

**答** 町全体の課題として関係課等と検討していく。

**問2** 不法入国・滞在者に関して、町での現状はどうか。

**答** 所管省庁でなく、町は現状を把握できない。

**問** 将来的にはどう考えているか。

**答** 関係機関と連携し、適正に対処していく。



児童・生徒の安全をどう守るか？

## 百穴の桜

**問1** 史跡吉見百穴は観光の拠点として地域活性化の役割を果たす。その中の景観でもある桜が寿命を迎え枯れ始めている。桜を植え替える考えは。また周辺を花、木で魅力的にしたいと思うが町の考えは。

**答** 百穴構内の桜は百穴の魅力を伝える上で貴重な樹木。桜の老木化は承知している。枯枝剪定や薬剤散布等、適切な維持管理を行い、できる限り現状を維持。構内の植え替えは指定地の場合は国との協議が必要。市野川堤防の桜も老木化が目立っている。桜の植え替えは埼玉県との協議が必要となるが、春の百穴の桜を楽しみにしている方も多い。周辺整備についても魅力的な場所となるよう合わせて計画的に取り組む。

**問2** 一人でも多くの住民が認知症の人に対する適切な接し方を身につけて、認知症の人の行動、心理症状の発生を抑制することは重要。そのための効果的な技法として※ユマニチュードが注目されている。認知症の人と家族等の尊厳ある暮らしを守るためにユマニチュードの普及に、積極的に取り組むべきと考えるが見解は。

**答** 認知症ケアの技法ユマニチュードを活用することにより、認知症の人とのコミュニケーションがスムーズになり、その人らしさを尊重したケアを行うことが可能になると考えられる。今後、介護支援事業所等と連携を図りながら、町民向けの認知症講座や認知症サポーター養成講座などにおいてユマニチュードを学ぶ機会を提供するなどその普及に取り組む。

※「見る」「話す」「触れる」「立つ」を通じて、患者の尊厳を守りながらケアする技法



百穴周辺の桜、枯枝剪定で今後が心配



## 地域防災に係る町の対策は

【町の答え】  
防災知識の周知・普及に努める

» 大野 陽康 議員

# 地域防災

**問1** 防災ハザードマップ説明会（6月）の開催状況と、特に首都直下地震への備えに係る情報収集や情報発信等を含めた町の対策は。

**答** 57行政区で説明会を開催し、地域の災害リスク、避難情報発令のタイミング、防災情報の収集方法、非常時の備蓄品など、日ごろからの災害に対する備えなどを学んでいただいた。首都直下地震への備えとしては地震対策情報の効果的な発信が主なものになる。あらゆる手段やさまざまな機会を通じて地震対策を周知・啓発し、防災知識の普及と自助の取組を推進していく。

**問2** 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行したが、完全に収束したわけではない。現状における町の対策（対応）は。

**答** 5類感染症への移行により、行政がさまざまな要請や関与をしていく仕組みから、感染対策の実施について個人や事業者の自主的な判断・取組を基本とする対応に転換された。町ではホームページ等を通じた情報提供により感染予防の周知・啓発を行っている。また、新型コロナワクチン接種については、今年10月から予防接種法に基づく定期接種として実施される。

**問3** 町の教育施策の現状とビジョンは。

**答** 教育基本法に策定が努力義務として規定されている教育振興基本計画は現在策定しておらず、また、全国学力・学習状況調査の調査結果概要の公表も行っていない。

「この町で学んでよかった」と実感できる施策を展開すると共に、児童生徒に生き抜く力を育てていく。

地震対策

発生が予想されている首都直下地震への備えを完全に

吉見町防災ハザードマップから



## 健診未受診の児童生徒への対応は

【町の答え】  
受診機会の確保に今後も努める

» 公明党 秋山 真美 議員

# 子供の健康推進

**問1** 各学校で毎学年行われている健康診断実施日の当日欠席、長期欠席など個別の事情による未受診者への対応は。

**答** 長期欠席などで受診できない児童生徒の状況を把握し、必要に応じて、時間帯をずらす等の配慮をしている学校もある。中学校では他学年の健診日に受診することもある。

**問** 健康診断を受けられなかった児童生徒の数は。

**答** 令和6年度は、内科23名、耳鼻科28名、眼科22名、歯科21名、尿検査10名。

**問** 病気の早期発見は、早期治療・早期対応につながる。学校に足を運びづらい児童生徒もいる。病院等、学校以外の場所で受診できる体制が必要では。

**答** 学校以外の場所も含めて、全ての児童生徒が適切な健康診断を受けることができるよう努めていく。

**問2** 道路など公共の場所で犬猫が亡くなっていた場合、所有者情報があれば所有者に返還されるのか。

**答** 鑑札等で所有者が判別できれば連絡している。

**問** 所有者判別にマイクロチップは入っているか。

**答** マイクロチップの確認はしていない。

**問** 令和4年に法改正があり、販売される犬猫へのマイクロチップ装着・登録が義務化され、年々装着した犬猫は増えている。マイクロチップを読み取るためのリーダーを購入し、情報を読み取り、所有者へ連絡できる仕組みが必要ではないか。

**答** 読み取るマイクロチップリーダーの購入およびその後の利活用について、他自治体の状況、活用方法、利用頻度など研究し検討していく。



マイクロチップリーダー、首の後の皮膚下に装着されたチップに登録されている15桁の番号を読み取る。

## ふれあい広場の安全性に関して

【町の答え】

適切な維持管理に努めていく

» 伊藤 えりか 議員



## 移住定住につながる制度の創設を

【町の答え】

可能性のある取組を試していく

» 杉田 しのぶ 議員



## ふれあい広場

**問1** 池や元徒渉池<sup>もととしょうち</sup>について、子供が走り回り、水が無い池で上り下りしている姿も見受けられる。20年近く運用停止し復旧の目途がないのであれば入り込まないよう土で埋め、大きな石は取り払い、足場が悪いような場所を無くすなど、改修の考えも必要ではないか。

**答** 現状として、本来の機能を果たしていない池や水路をどのように維持管理していくのか、検討課題として捉えている。

**問** 池周辺の樹木環境の整備について、現在背丈ほどの木が生い茂っており、人が潜んでいても分かりづらく死角にもなる。また、「蜂に注意」と書かれている紙を見ても、どこに注意して歩けばいいか分からない程で怖い。優先順位として高くないエリアであったとしても、早急に整えていただきたいが考えは。

**答** 必要性や現場の状況に応じて、雑木や枯れ木の伐採、下草刈りなど、臨機応変に環境整備を行っていく必要があると考えている。

**問2** 令和5年12月定例会の一般質問で提示した仮称「親目線のエンディングノート」の進捗は。

**答** 家族の想いを支援者にどのようにつなぐかなど、これらを書き残すノートの重要性を踏まえ、一般社団法人日本相続知財センターが作成した「親心の記録」と題した親目線のエンディングノートを、長寿福祉課、悠友館、保健センターおよび子ども家庭センターの4箇所で配布している。



## 空き家バンク

**問1** 市街化調整区域内に空き家が多いため課題があるとのことだが、都市計画法第34条11号区域であれば利活用可能では。

**答** 都市計画法第34条では、市街化調整区域に係る開発行為が可能なものを定めている。町の条例では、西地区既存住宅団地14団地が該当し、この区域内は住宅建築が可能な地域となっている。空き家であれば、原則、住宅としての活用は可能である。

**問** 34条11号区域内の西地区既存住宅団地内には、空き家はどれくらいあるのか。

**答** 令和5年度に実施した調査では167件で、町全体での割合は40.7%。

**問** 空き家の状態が長く続くほど家の老朽化は進み、賃貸や売却が難しい物件となる。

市街化調整区域内の法規制がかからない34条11号区域に空き家が多くある。空き家バンク制度を作って、可能な物件から進めていく考えは。

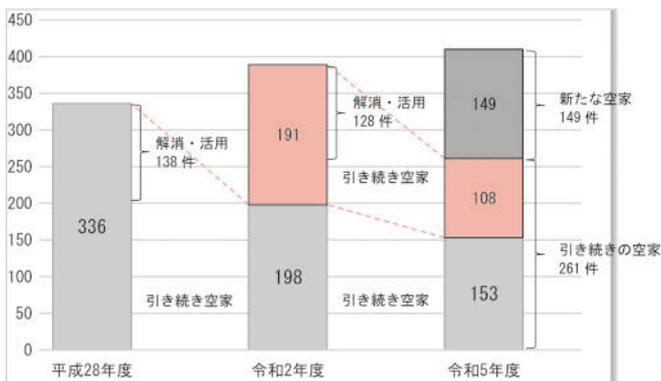
**答** 空き家バンクの可能性も含め検討していく。

**問2** 国は、带状疱疹ワクチンの対象を65歳以上とするようだが、町独自で対象を拡充する考えは。

**答** 現在県内で実施しているすべての自治体で、50歳以上を対象としていることも含め検討したい。

**問** 国の定期接種では対象とならない50歳以上への助成は。あって助かると実感できるように、少なくとも接種費用の半額助成以上を期待するがどうか。

**答** 費用対効果も考えながら、接種費用の助成額を検討したい。実施に向けて町は動いている。



空き家実態調査報告書から転載

## 北本地区衛生組合議会定例会

» 秋山 真美 議員

日 時 令和6年7月31日(水) 午前9時から

場 所 北本地区衛生組合議場

出席者 秋山真美 尾崎 豊 神田 隆

吉見町の令和5年度搬入量は、5608.51kℓで前年度に比べ219.47kℓの減量です。内訳は、し尿が21.44kℓの増加、浄化槽汚泥が359.69kℓの減少、農業集落排水汚泥が118.78kℓの増加となっています。

なお、上程された議案は管理者提出議案2件と議員提出議案1件。

### 付議された議案

議案第7号 令和5年度北本地区衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額が4億3680万3659円。歳出決算額は3億8518万3490円。歳入歳出差引額5162万169円。

議案第8号 北本地区衛生組合監査委員に関する条例の一部改正について

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い所要の改正を行うもの。

議案第1号 管理者の専決処分事項の指定についての一部改正について

いずれも原案のとおり認定、可決されました。

## 比企広域市町村圏組合議会定例会

» 杉田 しのぶ 議員

日 時 令和6年8月7日(水) 午前10時から

場 所 東松山市議場

出席者 神田 隆 杉田しのぶ

### 付議された議案

○議案第13号 専決処分について 消防団車両の交通事故による和解及び損害賠償金の支払い

○議案第14号 会計年度任用職員に勤勉手当を支給するための規定の追加

●議案第15号 一般会計補正予算

●議案第17号 斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計補正予算

●議案第18号 介護認定及び障害程度区分審査会特別会計補正予算

●議案第19号 公平委員会特別会計補正予算

○上記の4議案は各会計の前年度繰越金の確定に伴った補正予算の増額

○議案第16号 消防特別会計補正予算 前年度繰越金の確定と消防救急デジタル無線談合訴訟和解金3780万円が確定し、市町村負担金が減額され、吉見町分は427万5000円減額

○議案第20号から24号は一般会計および各特別会計決算で、原案のとおり認定、可決されました。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計	7090万6662円	6384万1186円	706万5476円
消防特別会計	35億7656万6320円	34億332万5792円	1億7324万528円
斎場及び霊きゅう自動車特別会計	2億5539万7086円	2億2320万3527円	3219万3559円
介護認定及び障害支援区分審査会特別会計	7408万9128円	6255万6239円	1153万2889円
公平委員会特別会計	140万3953円	109万9838円	30万4115円

## よしみぎかい

アンケートの  
ご協力  
ありがとうございました



結果を集計して、次号でお知らせします。

## 定例会のお知らせ

吉見町議会

# 12月定例会



ライブ配信はコチラ

12月3日(火)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

## 吉見町役場(男子) Bコースで優勝 自衛消防総合訓練大会



10月3日：比企広域消防本部

## 出水期を前に現地調査

調査日 令和6年7月2日(火)  
場所 市野川堤防、吉見排水機場

**目的** 本格的な出水期を前に、ハード面における水害への備えを把握するため、町内の市野川堤防の改修状況と吉見排水機場の現地調査を実施しました。

### 市野川改修事業の概要

市野川改修事業は、県の荒川中流右岸ブロック河川整備計画に基づき行われ、町内においては江綱地内および大串地内の築堤工事、旧諏訪堰の撤去工事が行われています。この現場は堤防間の幅が狭く、かつ川の流れが急なことから、これを解消するため堤内地側へ新たに堤防を造り、河川敷側にある既設の堤防を撤去する工事が進められています。

江綱地内の築堤工事は、盛土材の不足により、完成高さまで築堤工事ができていない部分があるため、今年度の工事で引き続き盛土を実施するとのことでした。



大串地内の築堤工事は、吉見排水機場の南側はほぼ完了し、台山集会所の南側はこれから本格的に土が搬入されるとのことでした。

それぞれ現地視察を行い、状況の確認をしました。



### 吉見排水機場で現地視察

吉見排水機場は、台山排水路、文覚排水路、中堀排水路の3つの排水路から流入し、流域の湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定と地域住民の安全安心の確保を図るため、総事業費43億円を国・県・町が負担し整備されました。排水機場には1500mmのポンプが4台設置され、能力は毎秒21t排出、エンジンは船舶と同じもので、長時間の運転が可能です。



吉見町が水害からどのように守られているのかを改めて確認することができ、大変有意義な現地視察となりました。



## 水道事業の取組を現地調査

調査日 令和6年7月26日(金)

場所 埼玉県吉見浄水場、  
今泉管理センター、黒岩配水場

**目的** 本町が原水の100%を受水する県営水道の浄水施設と町水道事業が現在取り組んでいる中央監視制御施設改修工事の進捗状況について現地調査の実施。

### 埼玉県吉見浄水場

浄水場施設の概要を紹介する動画の視聴を行い、水道水ができるまでの過程や吉見浄水場の太陽光発電に対する取組などについて、場長から概要説明を受けた後、質疑を行いました。「水害が発生した場合の対応は」の質疑に対し、「被災状況によっては送水制限を実施する可能性があります。被災時には可能な限りの応援を要請し、速やかな復旧に努めていきます」との答弁がありました。



### 今泉管理センター

中央監視制御施設改修工事について、説明を受けました。各水道施設の運転状況を確認できる大型のグラフィック監視装置、流量の調整やポンプの稼働停止を遠隔で行える操作卓、遠方監視制御装置などが設置されていました。これら多くの機器が老朽化していることから機器の更新を行い、併せて中央監視制御室を黒岩配水場に移転します。



### 黒岩配水場

管理棟の状況や既設の機器の視察後、質疑を行いました。「中央監視制御室に改装される部屋が既設と比べて狭いが機器は設置できるのか」の質疑に対し、「現在使用しているグラフィック監視装置については全体的にコンパクトになるため十分なスペースを確保できます」との答弁がありました。その他工事の進捗状況等の確認を実施しました。



## 表紙の写真によせて



統合小学校の開校に向けて、町教育委員会は町内6小学校に通う1年生、2年生の交流を進めています。4年後の開校時にそれぞれ5年生、6年生になっていることから、学校生活を円滑に始めてほしいとの配慮からです。先日は北、西、西が丘小の1年生38名が集まり、親交を深めました。参加した児童は「みんなと友だちになれてとてもうれしかった」(北小児童)、「みんなと一緒に遊べてたのしかった」(西が丘小児童)、「うれしかった」(西小児童)と話していました。町教育委員会では東一小、東二小、南小の1年生の交流会を11月に行う予定で、この取組は来年度以降も継続したいとしています。

## 表紙の写真を募集中!!



『よしみぎかい』表紙に町民の皆様からの、見ている人も笑顔になれる、笑顔の写真を募集します。

災害をはじめ悲しい報道があるなか、笑顔になれる議会広報でありたいという願いからです。

隣の二次元コードをスマートフォンのカメラで読み取って、送信ください。お待ちしております。

※画像の転載、複製、改変等は禁止いたします。



## 編集後記

5年ぶりに開催された町民体育祭を皮切りに、けやき保育所の運動会、各小学校の運動会と、10月は世代を問わず体を動かす様子が町内各所で見られました。このうち各小学校では、運動会をこれまで9月に開催していましたが、練習期間と開催当日の暑さが児童の体に負担となっていたことから、今年から10月に期日を変更しました。毎年続くこの暑さでは、大人も運動の機会が減ったことと思いますが、適度な運動を続けたいものですね。

今号では町の決算を振り返りました。一般会計、特別会計ともに健全な運営が続いており、今後も暮らしやすさを実感いただけるよう、まちづくりを進めてまいります。(福井)

## 議会だより編集特別委員会

委員長	杉田しのぶ
副委員長	福井学
委員	吉田克之
委員	福田妙子
委員	伊藤えりか
相談役(議長)	神田隆

この議会だよりは再生紙を使用しています。